令和６年度文部科学省委託事業
「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」

# 全国青少年体験活動推進フォーラム

## ～誰一人取り残さず全ての青少年に体験活動を～

親子での参加
大歓迎！

## 体験活動には魅力がいっぱい
# 秋の妙高を楽しもう！

体験活動は
わくわく・どきどきの
２部構成

令和６年
**11/23**（土・祝）
9:45 ～ 15:15

会場
国立妙高青少年自然の家

第１部（10:30 ～ 12:00）

## 秋の自然を楽しもう！

「昆虫太極拳」のミツル＆りょうたさんが自然の家にやってくる！
楽しい遊び歌がいっぱいです。子供も大人も一緒に楽しもう！

対象：子供、保護者、青少年教育指導者 等

ミツル＆りょうたさん　プロフィール
○「体験の風をおこそう」運動応援団キャラバン隊
○保育園、幼稚園コンサートなど、親子で楽しめる歌あり体操ありなんでもありのステージを全国各地で繰り広げるユニット。
オリジナルの遊び歌、体操は全国の保育園や幼稚園で大人気です。
また、保育雑誌などにオリジナルの遊び歌や体操の執筆を行うなど幅広く活動中！

第２部（13:00 ～ 15:00）

## セミナー＆ワークショップ

妙高の豊かな自然をフィールドに、「体験活動の魅力」について様々な視点から学びを深める機会とします。
※幼児の森あそび部会は子供、保護者の参加が可能です。

### 幼児の森あそび部会
「アソビがマナビ！森が育ててくれる」
対象：子供、保護者、青少年教育指導者
☆子供が森であそぶ姿から、子供の頃の自然体験の意義について学びます。

### 環境学習部会
「山と森は環境学習の宝庫！国立７施設の取組紹介」
対象：青少年教育指導者
☆国立７施設が開発した環境学習プログラムの体験会と情報交換を通して学びます。

### ICT と体験活動部会
「体験活動 2.0 ！新しい自然体験のカタチ」
対象：青少年教育指導者
☆リアルとデジタルを融合した体験活動での取組事例や体験会を通して学びます。

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立妙高青少年自然の家

フォーラムの詳しい内容や
申し込み方法などは裏面へ GO!

## フォーラムの詳しい内容や申込方法

**日　時**　令和６年 **11月23日**（土･祝）　9:45 ～ 15:15　※午前・午後のみの参加も可能です。

くわしい開催要項はこちら

２次元コード（開催要項）

**参加費**　**参加費は無料！**　※昼食バイキングご利用の場合
⇒　３歳未満：無料、幼児：530 円、小学生：670 円、中学生以上：770 円

**会　場**　**国立妙高青少年自然の家**

**申込方法**　**Web フォームからお申し込みください。**
募集人数：200 名程度
申込期限：10 月 31 日（木）17:00 まで

申込はこちら

https://forms.office.com/r/ZBUjpXREJR

**募集対象**　幼児～小学校低学年児童、保護者、学校・教育施設・団体の指導者、幼保こども園の指導者、ボランティア、企業　等

**持ち物 服装**
- □ 動きやすい服装（長袖、長ズボン）
- □ 帽子、水筒、タオル
- □ 上着（寒い場合があります）

## 日程

| 時間 | 内容・講師 |
|---|---|
| 9:45 | 受付 |
| 10:15 | 開会式 |
| 10:30 第１部 | **基調講演＆体験会**<br> <br>**「秋の自然を楽しもう！」**<br>**プレゼンター：ミツル＆りょうた 氏**<br>対象：子供、保護者、青少年教育指導者 等<br>体験活動指導者として活躍中の両氏 が、歌やダンス、自然を生かして子供たちと関わります。経験に基づくパフォーマンスやエピソードトークなど、青少年教育指導者や保護者にも学びがいっぱい！ |
| 12:00 | 昼食・休憩等　※昼食バイキング利用できます |
| 13:00 第２部 | **セミナー＆ワークショップ**<br>❶ **幼児の森あそび部会**「アソビがマナビ！森が育ててくれる」<br>対象：子供、保護者、青少年教育指導者 等<br>コーディネーター：森のこども園てくてく園長　小菅　江美　氏<br>❷ **環境学習部会**「山と森は環境学習の宝庫！国立７施設の取組紹介」<br>対象：青少年教育指導者 等<br>コーディネーター：特定非営利活動法人やまぼうし自然学校代表理事　加々美　貴代　氏<br>❸ **ICT と体験活動部会**「体験活動 2.0 ！新しい自然体験のカタチ」<br>対象：青少年教育指導者 等<br>コーディネーター：新潟青陵大学准教授　中野　充　氏 |
| 15:00 | **まとめ・閉会式**<br>①　セミナー＆ワークショップ（体験活動）の報告「自然体験活動の魅力」<br>②　全体指導「誰一人取り残さず全ての青少年に体験活動を届けるために」<br>企画委員長　平野　吉直　氏（国立大学法人信州大学　特任教授）<br>③　閉会のことば<br>企画副委員長　伊野　亘　氏（上越市立高田西小学校　介護員） |


お問い合わせ

主催　独立行政法人国立青少年教育振興機構
**国立妙高青少年自然の家**

〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2　TEL 0255-82-4321　FAX 0255-82-4325


4 質の高い教育をみんなに　17 パートナーシップで目標を達成しよう